



のぶちゃんのべすとしよっと



題名：「瀬戸田の耕三寺」

7月5日(金)、障がい者団体連合会(東予)の皆さんと、瀬戸田(生口島)の耕三寺に研修に行きました。西日光耕三寺とも言われており、日光東照宮そっくりのみごとな建造物が楽しめます。お天気は曇りぎみでしたが、朱色の建物を背景に蓮の花が映えるきれいな1枚が撮影できました。広い敷地には、きらびやかな建造物の他、未来の丘という大理石のオブジェ、蓮の花、洞窟など、見所がたくさんあります。すごく楽しめる場所です。ぜひ訪れてみてください。(オンリーワン 山内信子)

題名：梅雨と紫陽花

就労継続支援B型 ピース
真部 信輔



画用紙に下絵を描いて、色紙をハサミで切ってちぎり絵を作りました。梅雨の時期なので、雨の日をイメージして作りました。雨がたくさん降り、カミナリがなって紫陽花とかたつむりがいます。雲を作るときに、1色だけじゃなくて他の色を足して立体的になるように工夫しました。雨が降っている様子を表現するのが難しかったです。2週間かけて頑張ったので、たくさんの人に見てもらいたいです。

西条市障害者相談支援センター(社会福祉協議会) 機関紙

オンリー



バリアフリー
ペーパー

夏号

令和元年7月23日発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障がい当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、共同で作成したものです。

7月21日、第25回参議院議員通常選挙が行われました。オンリーワンを読まれている皆さんは投票に行かれたでしょうか? 18歳から投票が可能になった現在では、これからの日本を担う若い世代に、少しでも政治に興味を持ってもらえたらと個人的には思います。すべての人々にとって住みやすい国になっていけば良いなあと願っています。

(支援センター 藤本)

西条市障害者相談支援センターからのお知らせ

★障がい者交流スペース「ふらっと」

障がいのある方のパソコン学習や憩いの場として東予総合福祉センター2階に障がい者交流スペース「ふらっと」を設置・運営しています。パソコンに興味のある方、集いの場として利用したい方は気軽にお越しください。

利用対象者…障がいのある方(個人・団体)
利用日…月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
8:30～17:15

利用料金…無料
利用方法…事前に電話等で予約し、1階窓口で手続きを行ってください。

設置内容…パソコン1台、プリンター1台
インターネットを閲覧できます。



★機関紙に掲載する作品募集

機関紙「オンリーワン」に掲載する作品を募集しています。絵画、写真、書道、俳句、詩、文章、つぶやきの言葉など、皆さんが日頃取り組んでいる作品や思いを機関紙に投稿してみませんか?

【お問合せ先】西条市障害者相談支援センター
担当：久保

☎ 0898-64-2600
Mail soudan4-saijo@saijoshakyo.or.jp



待ってる
けんね～

編集後記

編集後記を担当することになりました黒河です。7月になりましたが、気温が低い日も多く温度差が激しいですがいかがお過ごしでしょうか。オンリーワンでは機関紙に掲載してほしい作品を募集しています。作品などをお持ちの方はぜひ担当の方に問い合わせをと思います。これからも機関紙オンリーワンをよろしく願いいたします。

(オンリーワン 黒河)



発行：西条市障害者相談支援センター(西条市社会福祉協議会)

編集：オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布606番地1 西条市東予総合福祉センター内
TEL: 0898-64-2600(代) FAX: 0898-64-3920 E-mail: soudan4-saijo@saijoshakyo.or.jp



題名：ひまわり

ひまわりを描いて夏らしいイメージを出しました。夏の真っ青な空を表現するため青色で塗りました。ひまわりの配色が難しかったです。蛍光色などを使って色合いを工夫しました。夏らしいイラストに出来たと思います。

(オンリーワン山内慎介)



オンリーワン スポーツ特集

～西条市の障がい者スポーツを紹介します～

西条アーチェリークラブ

祝!!大西忠数さん全国大会出場

今回は、弓で矢を射て、標的を狙う射的競技、アーチェリーです。愛媛県パラアーチェリー協会副会長の平塚雄二さんは、丹原町北田野の自宅横に長さ 30mの本格的な練習場を構え、障がいのある皆さんと共に 3 人で精力的に活動しています。

静寂の中、矢が放たれ、的にバシッ、バシッと刺さると、その迫力に思わず息をのみました。アーチェリー競技の集中力の高さや緊張感が伝わってきます。弓を射る場所からの的を眺めると想像以上に遠い事に驚きますが、大会では 50mや 70mの部門もあり、36 射×2 回を午前、午後と行い合計点数を競います。

この競技の魅力は、健常者と同じフィールドで戦えることであると平塚さんは話してくれました。平塚さんと大西さんは、障がい者の大会だけでなく一般の大会にも出場し、全国で活躍する実力の持ち主です。少ない力でも引ける弓や道具を用いるとのことですが、ハンディを持ちながら、健康で体力がある人と対等に競えるのはすごいことですね。

♪メンバーを紹介します♪



左から、大西さん、松浦さん、平塚さん

☆大西忠数さん☆

大西さんは、平塚さんと同じ 63 歳。病気で車いす生活になりました。退院後、家族と一緒に自営で仕事を続けていましたが、初めて出会った障がい者が平塚さんでした。車いすでの外出や、生活の工夫など、いろいろ教えてもらい支えになったそうです。また大会で県外に出かける時は、奥様を連れて行ってあげられる事が嬉しいと話してくれました。大西さんは、第 14 回愛媛県障がい者スポーツ大会で、みごと大会新記録を更新し金メダルを獲得、今年 10 月、茨木県で開催する全国障がい者スポーツ大会に愛媛県代表選手として出場します。



真剣なまなざしと美しいフォーム



打ち終わるとみんなで矢を抜きます。

☆平塚雄二さん☆

平塚さんは現在 63 歳ですが、48 歳の時に転落事故で脊髄を損傷し車いす生活になりました。10 か月入院し、一度は職場復帰しましたが、思うように働けず半年で退職し、2 か月間自宅で過ごす日々を送りました。このままではいけないと思い立ち、サンアビリティーズ今治にアーチェリーを見に行き魅力にはまったそうです。当時県内に練習場が 2 か所しかなく、時間をかけて通わなければ行けなかった為、自身で練習場を造る事を決断しました。現在は、仲間に技術を教えたり、愛媛県パラアーチェリー協会の活動も行うなど、多くの方が親しめるよう力を尽くしています。

☆松浦龍星さん☆

松浦さんは、21 歳です。アーチェリー歴 1 年ですが、自宅で畳の的に向かい自主練習を重ねる努力家で、始めて 1 年とは思えない実力です。18 歳の時、交通事故で車いす生活になりました。何か運動がしたいと探していた時、市役所でアーチェリー会員募集のチラシを見かけ体験に行くと、道具を貸してくれたり、一から丁寧に教えてくれ、始めやすかったそうです。アーチェリーとの出会いで、引きこもりがちな生活から外に出る機会が増え、今はパソコンの勉強もしているそうです。

練習場を造った平塚さん、道具に凝るのが楽しみの大西さん、Youtube でフォームを研究する松浦さん、こんなに打ち込める事が見つかるなんて素晴らしいですね。「障がいがあるとどうしても人としゃべる機会も減ってしまう。太陽の下に出て行こう！」これが人情味溢れる平塚さんからのメッセージです。



バリアフリーの緑豊かな練習場



会話も弾みます♪

平塚さんは、自宅の裏にあった田んぼに芝を植え、30mの練習場を造られました。初心者も快く受け入れ、道具を貸し出し、丁寧に指導する姿は本当に素晴らしいと思いました。同じ障がい者としてそんなことができるだろうか・・・、頭が下がる思いです。健常者と障がい者が対等の立場で競技が出来ることも良いことだと思いました。これからも皆さんが楽しく頑張って活動して欲しいと思います。

(オンリーワン 柳瀬)

なんの不便もなく順風満帆な生活をされていて、突然「車椅子」の生活です。本人の葛藤は想像を絶するものであったと思います。「泣いていてもしょうがない」と私財をなげうって 300 坪の「アーチェリー場」を造りあげたのは感激しましたね。ここにいたるまでの苦労や大変さを何事もなかったように笑顔で話をさせていただきました。全国 1 位になれますよう応援しております。

(オンリーワン 玉井)



ウッドデッキの素敵な休憩所

西条アーチェリークラブ

場 所：西条市丹原町北田野 134-2
活動日時：都合のよい時に練習できます。
対 象 者：身体障害者手帳を持っている方
電 話：090-7148-4102 (平塚さん)
メー ル：hiratska@sweet.ocn.ne.jp



グリーンキーパーは平塚さんの奥さん。今の時期は週 1 回芝生を刈ります。